



2006年度土木計画学研究発表会春大会
(SS6)
仙台都市圏パーソントリップ調査報告

2006年6月10日
東北大学青葉山キャンパス

セッションの構成

1. 仙台都市圏PT調査の概要： 宮本和明（武蔵工業大学）

2. 仙台都市圏の都市交通政策検討

(1) 仙台都市圏の交通： 林 一成
((財)計量計画研究所)

(2) 政策検討のための分析： 秋元伸裕
((財)計量計画研究所)

3. 仙台都市圏PT調査結果を受けた今後の展開

(1) 今後の展開： 遠藤信哉（宮城県）

(2) 地元行政として： 岩崎裕直（仙台市）

4. 質疑応答




第4回仙台都市圏パーソントリップ調査

暮らしやすい 仙台都市圏をめざして

～まちづくりと交通政策そして交通行動への提言～

<http://www.pref.miyagi.jp/tosikei/pt/>

第4回仙台都市圏パーソントリップ調査 実施体制

- 政策検討部会
 - － 部会長 宮本和明(武蔵工業大学)
 - － 副部会長 徳永幸之(東北大学)
 - － 他関係機関代表
- 技術検討部会  別途報告予定
 - － 部会長 原田昇(東京大学)
 - － 副部会長 吉田朗(東北芸術工科大学)
- 事務局
 - － 国土交通省東北地方整備局企画部広域計画課
 - － 宮城県土木部都市計画課
 - － 仙台市都市整備局総合交通政策部交通計画課
- 調査受託機関
 - － (財)計量計画研究所
林一成、秋元伸裕、小島浩、他

仙台都市圏は生活習慣病



仙台都市圏の郊外化

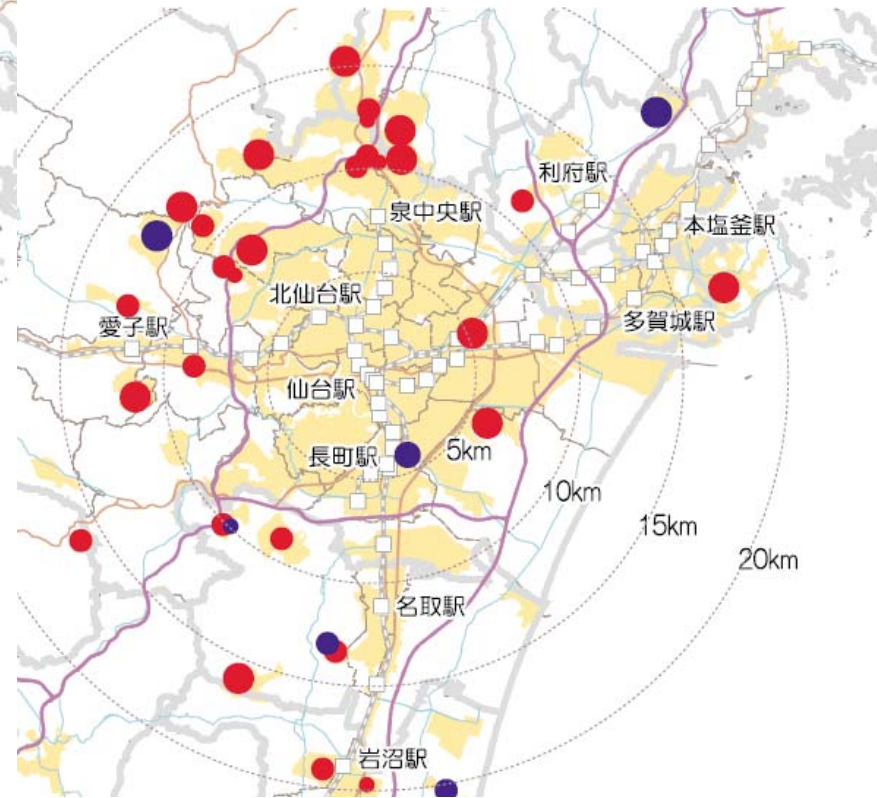
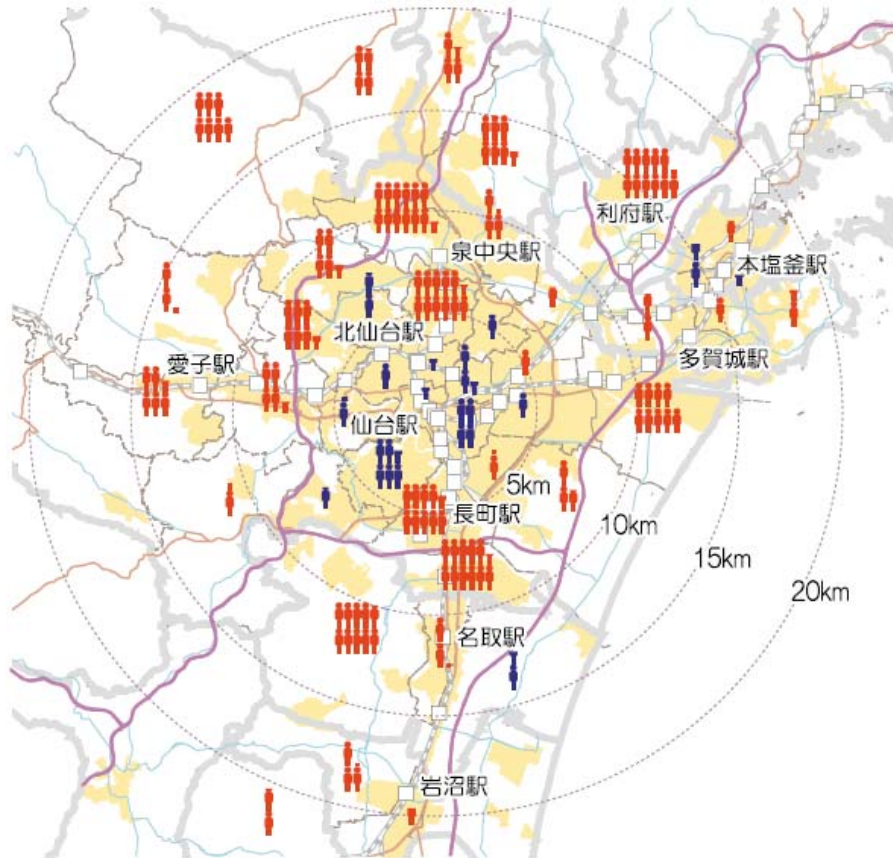


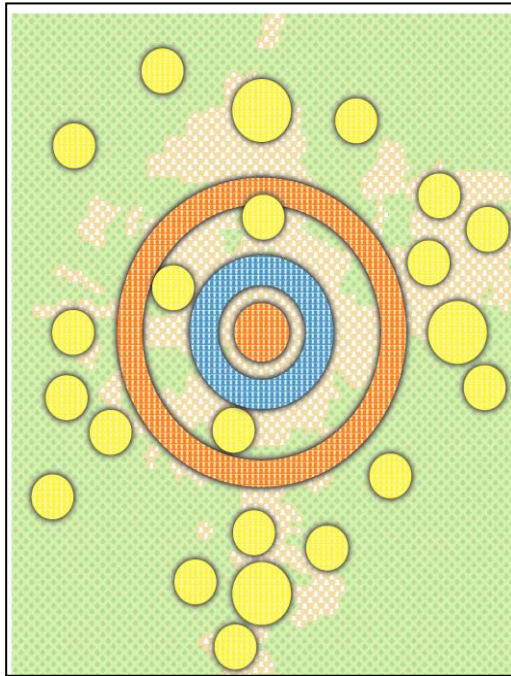
図1 地域別の人口の増減（H14－H4）

資料：仙台都市圏パーソントリップ調査

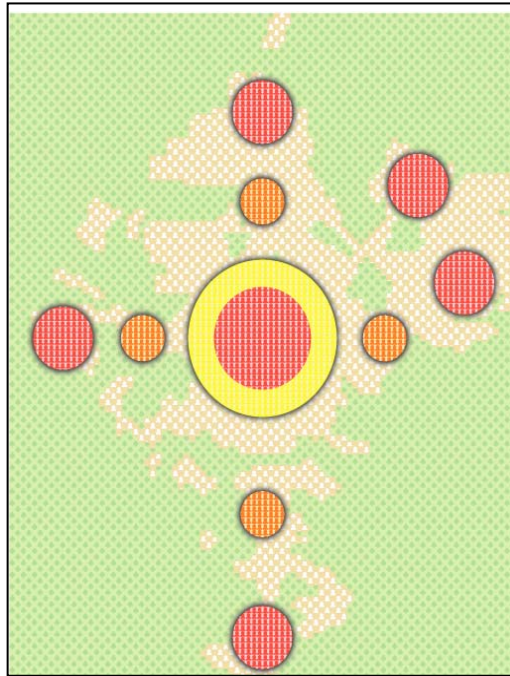
図2 現在分譲、造成中の大規模住宅団地

資料：第3回仙台都市圏物資流動調査

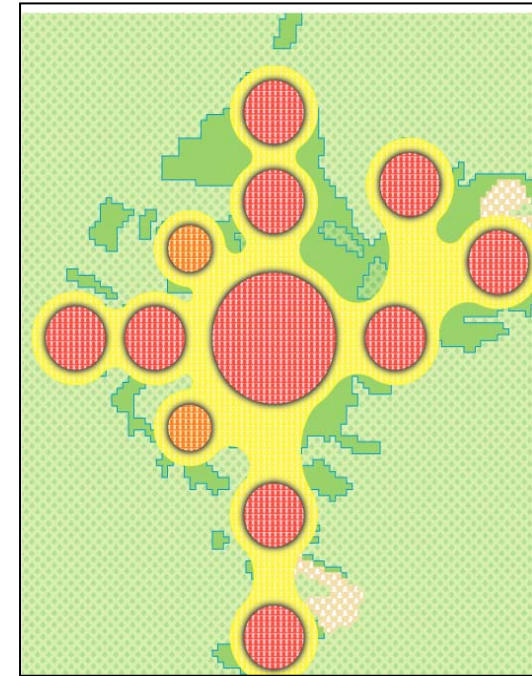
複数の将来シナリオ



シナリオ1：
低密市街地拡散型



シナリオ2：
計画市街地誘導型



シナリオ3：
交通軸上市街地
集約型

仙台PT調査における付帯調査

通勤交通と居住環境に関する調査(3)

問3 現在の住居に引っ越す際の通勤交通についてお聞きします。(現在通勤している方のみ)

(1) 現在の住居に引っ越してからあなたの主な通勤地は変わりましたか。

- 1 変わった → 問4へ
- 2 変わっていない ↓ 以下の設問にお答え下さい

(2) あなたが引っ越すときに、どの交通手段で通勤するつもりでしたか

- 1 自家用車
- 2 バス
- 3 JR
- 4 地下鉄 (開業見込含む)
- 5 オートバイ・原付
- 6 その他 ()

(3) 現在、通勤で利用している交通手段は引っ越すときに考えていたものと同じですか

- 1 引っ越すときに考えていた交通手段と同じ
- 2 引っ越すときに考えていた交通手段とは違う

↓
①通勤するときの「経路」は引っ越す前に考えていたものと同じですか

- 1 引っ越すときに考えていた経路とは違う → Bへ
- 2 引っ越すときに考えていた経路と同じ

↓ Aへ

A 所要時間はどのように違いますか
引っ越す前は約 () 分とっていたが、
今は約 () 分かっている 問4へ

↓
②いつから今の交通手段で通勤していますか

- 1 引っ越した直後から
- 2 昭和・平成・西暦 () 年ごろから

B 今の交通手段(経路)に変えた理由は何ですか

- 1 新しい鉄道・バスの路線・駅ができたから
- 2 新しい道路が開通して便利になったから
- 3 以前利用していた道路が混雑するようになったから
- 4 その他 ()

転居前想定交通手段との相違

転居前に想定していた交通手段との相違	回答者数	%
同じ	2,579	92
違う	220	8

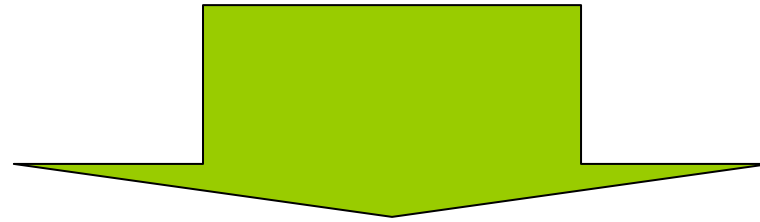
転居前想定経路との相違

転居前に想定していた経路との相違	回答者数	%
同じ	2,369	94
違う	152	6

第4回仙台都市圏パーソントリップ調査における 基本的な考え方

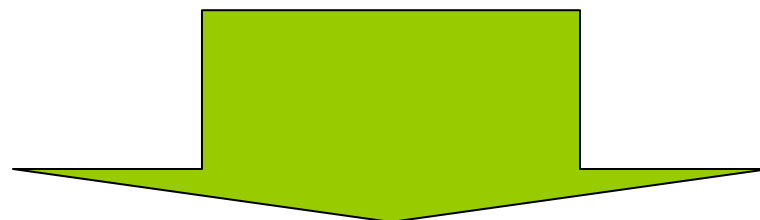
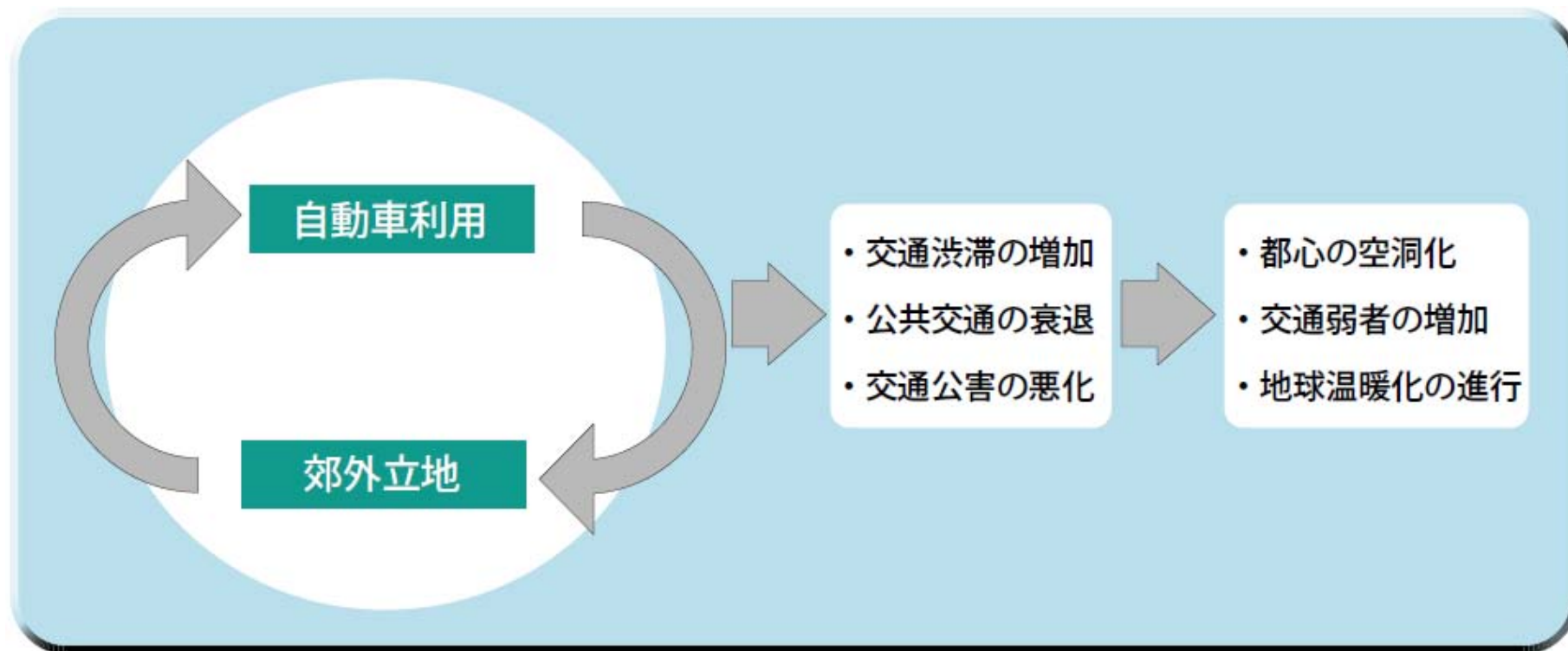
- (1) 都市構造
- (2) 公共交通
- (3) 交通行動
- (4) 財政制約
- (5) 今後の見直し方法



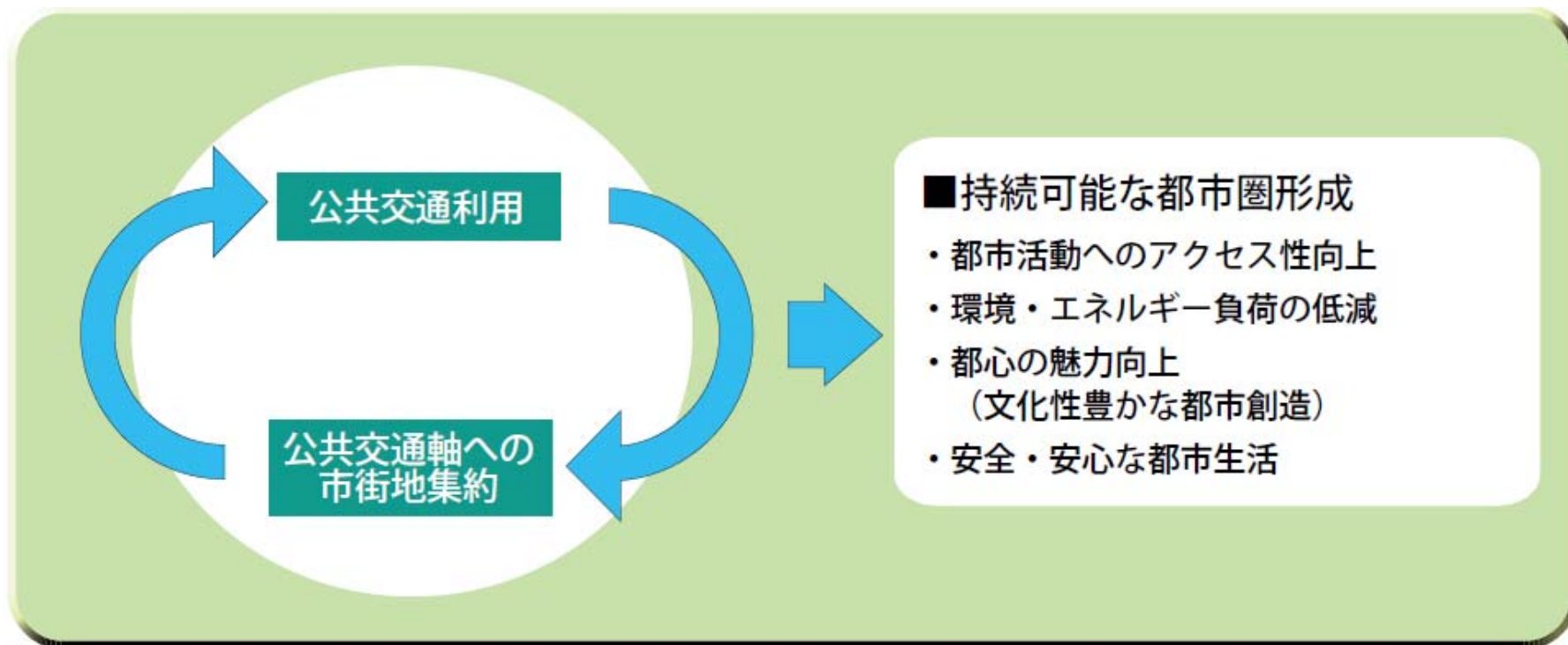
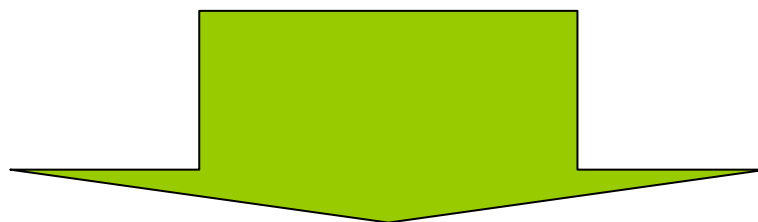


自動車利用に偏重した
近年の都市構造の変化と交通状況の
悪循環を是正し、
公共交通を中心として、
自動車を「かしこく」使う、
持続可能な都市圏を目指す
提言を行います。

これまでの都市構造の変化と交通



(提言)これからの都市構造の誘導と交通



「絵に描いた餅」を「食べられる餅」へ

- 計画から実施、そして実現へ
 - 都市計画関連会議での認知
 - 庁内PI
 - 各種実施手段の実行
 - 大規模事業所等との協働
 -

